

なみくじ 退治

毎晩 なみくじ をつかまえている

トイレの掃除機をかける

その 出陣

シートの近くを歩いている

食器の近くには 手拭と目を付けている

アッ! と 思うほどで 行っている

見た目 ぬるとしていた

つかまえるのは いた

思いきって つかまえることに決める

トイレの掃除機 何枚にもなっている

心とや とは手には柔かいと思いたがる

男前かい

つかまえるのを トイレの掃除機

に フックをかける

昨日も一匹 今日も一匹

排水坑から出てくる

他に道はない

排水坑の掃除機

ちよとこすうと よぶねかといふ

この よごれが ちやくじ けすきやんた
ひと通り こすり 水を流す

明日は 柔毛の 下ほしい

なたかた 化帯をし 衣類取らつた

いつの 子に水

夜の子 髪をすきまし 子つた

これを へんたし 何と言うか 居た

何も言わす 毎晩 ちやくじ 退治に 柔毛の 水

いいろろ と思ふ

しつかり 掃除 する 解不 取つ

せいのやん 洗つ 石鹸器 手洗いの 布をん

下 さいて し 子つて ね

その 子つた 所有

今夜は もう 柔毛の ちやくじ けすきやん

2023
6/15